

# 帰国生入試

2025年度入試日程はP.3をご覧ください。  
出願の際は必ず入試要項（2024年6月中旬本学Webサイトにて公開予定）を確認してください。

外国において外国の学校教育制度のもとで学び、異文化体験を通して身につけた様々な能力や個性を大学生活の中でさらに豊かに開花させたいと考える帰国生のための入学試験制度です。

## 経営学部

募集人員	出願資格
経営学部：若干名	<p>次の1～5の条件をすべて満たす者。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本国籍を有する者、または日本国の永住許可を受けている者（永住外国人等「出入国管理及び難民認定法」の別表第二に掲げる者等）。</li> <li>2. 国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を2024年4月から2025年3月までに修了する者（「飛級」により通常の課程を12年未満で修了する者を含む）。</li> <li>3. 次の(a)・(b)のいずれかを満たす者。           <ol style="list-style-type: none"> <li>(a) 外国において、外国の学校教育制度に基づく中学校・高等学校（第7学年以上に相当する課程）で、継続して3学年以上の課程を修了した者（2025年3月までに修了する見込みの者を含む）。</li> <li>(b) 外国において、外国の学校教育制度に基づく小学校・中学校・高等学校で、通算して5学年以上の課程を修了した者（2025年3月までに修了する見込みの者を含む）。</li> </ol>           ※ここでいう「外国の学校教育制度に基づく小学校・中学校・高等学校」には、在外教育施設は含まない。         </li> <li>4. 日本の学校教育制度に基づく高等学校（中等教育学校後期課程を含む）および日本において外国の学校教育制度に基づく高等学校（第10学年以上に相当する課程）での修了学年数が2学年以内の者。</li> <li>5. 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。           <p>▶利用できる英語資格・検定試験については、P.20を参照すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ケンブリッジ英語検定スコア160点以上</li> <li>② 実用英語技能検定〔英検〕スコア2,300点以上</li> <li>③ GTECスコア1,180点以上</li> <li>④ IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア5.5以上</li> <li>⑤ TEAPスコア309点以上</li> <li>⑥ TEAP CBTスコア600点以上</li> <li>⑦ TOEFL iBTスコア72点以上</li> <li>⑧ TOEIC L&amp;Rのスコアと2.5倍したTOEIC S&amp;Wのスコアとを合算したスコア1,560点以上（いずれもIPテスト不可）</li> </ol>           ※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。 ※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。         </li> </ol>
選考方法	
<p><b>第1次選考</b></p> <p>●小論文：論文作成のための素材や枠がある程度与えられ、独創的発想・問題理解力・論理的構能力・文章表現力・知的素養などを評価します。</p>	<p><b>第2次選考</b></p> <p>●面接試験*</p> <p>*筆記試験の後に、面接試験対象者を選定し、翌日に面接試験を実施します。</p>
<p>【出願書類】入学志願票／志望理由書／高等学校全期間の成績証明書（調査書）／卒業証明書または卒業見込証明書／証明書類</p>	

# 外国人留学生入試

2025年度入試日程はP.3をご覧ください。  
出願の際は必ず入試要項（2024年6月中旬本学Webサイトにて公開予定）を確認してください。

国際交流の一環として、交換留学制度とは別に、本学での教育を希望する外国人留学生のための入学試験制度です。「筆記試験および面接による募集制度」と「書類選考による募集制度」を行っています。法学部国際ビジネス法学科グローバルコースを除き、授業は日本語で行うため、十分な日本語能力が必要です。なお、立教大学には、留学生別科と呼ばれるような正規学生になるための準備教育を行う制度はありません。

## 異文化コミュニケーション学部

筆記試験および面接による募集制度

募集人員	出願資格
異文化コミュニケーション学部：7名程度	<p>次の1～4の条件をすべて満たす者。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 出願時に日本国籍を有しない者。</li> <li>2. 国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を修了した者（「飛級」により通常の課程を12年未満で修了した者、および2025年3月までに修了見込みの者を含む）。</li> <li>3. 学校教育における第7～12学年の課程のうち、外国において、外国の学校教育制度に基づく課程によって、通算して5学年以上を修了した者（「飛級」により5学年以上に相当する課程を5年未満で修了した者、および2025年3月までに修了見込みの者を含む）。</li> <li>4. IELTS (Academic Module) またはTOEFL iBTを受験し、スコアを提出できる者。           <p>▶利用できる英語資格・検定試験については、P.20を参照すること。</p>           ※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。 ※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。         </li> </ol>
選考方法	
<p>●日本語：日本語の文章理解力、表現力、論理構能力などを筆記試験で評価します。 ●面接試験</p>	
<p>【出願書類】入学志願票／志望理由書／高等学校の成績証明書／高等学校の卒業証明書または卒業見込証明書／在留カードのコピー／パスポートのコピー／証明書類</p>	

## 文学部・社会学部・コミュニティ福祉学部・スポーツウエルネス学部

書類選考による募集制度

募集人員	出願資格
<p>文学部：18名程度</p> <p>社会学部：10名程度</p> <p>コミュニティ福祉学部：9名程度</p> <p>スポーツウエルネス学部：4名程度</p>	<p>次の1～5の条件をすべて満たす者。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 出願時に日本国籍を有しない者。</li> <li>2. 国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を修了した者（「飛級」により通常の課程を12年未満で修了した者、および2025年3月までに修了見込みの者を含む）。</li> <li>3. 学校教育における第7～12学年の課程のうち、外国において、外国の学校教育制度に基づく課程によって、通算して5学年以上を修了した者（「飛級」により5学年以上に相当する課程を5年未満で修了した者、および2025年3月までに修了見込みの者を含む）。</li> <li>4. 独立行政法人日本学生支援機構および国外関係機関が実施する「日本留学試験」において、学部が指定する科目を受験した者。</li> <li>5. 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。           <p>▶利用できる英語資格・検定試験については、P.20を参照すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(a) ケンブリッジ英語検定スコア140点以上</li> <li>(b) 実用英語技能検定〔英検〕スコア1,950点以上</li> <li>(c) GTECスコア930点以上</li> <li>(d) IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.0以上</li> <li>(e) TEAPスコア225点以上</li> <li>(f) TEAP CBTスコア420点以上</li> <li>(g) TOEFL iBTスコア42点以上</li> </ol>           ※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。 ※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。         </li> </ol>
<p>【出願条件4「日本留学試験」に関する注意事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 指定科目は右表のとおりとする。学部が指定する科目を受験していない場合は受験を許可しない。</li> <li>② 出題言語は英語、日本語いずれの選択も可とする。</li> <li>③ 成績は直近に実施された試験の4回分（2023年6月、2023年11月、2024年6月、2024年11月実施分）までを有効とする。複数回受験した場合は、いずれか1回を選択し、その受験番号を申告すること（申告した後別の受験回に変更することはできない）。</li> </ol>	
選考方法	
<p>〈書類選考〉提出された書類に基づき、学業成績、志望理由、日本留学試験の成績、英語の成績などを総合的に評価します。</p>	
<p>【出願書類】入学志願票／志望理由書／高等学校の成績証明書／高等学校の卒業証明書または卒業見込証明書／「日本留学試験」の成績確認書、成績通知書、受験票のうち、いずれかのコピー／在留カードのコピー／パスポートのコピー／証明書類</p>	

学部	科目
[文学部]	日本語、総合科目
[社会学部]	日本語、総合科目
[コミュニティ福祉学部]	日本語、総合科目
[スポーツウエルネス学部]	日本語、総合科目

# 外国人留学生入試

2025年度入試日程はP.3をご覧ください。  
出願の際は必ず入試要項（2024年6月中旬 本学Webサイトにて公開予定）を確認してください。

## 異文化コミュニケーション学部

書類選考による募集制度

募集人員	出願資格
異文化コミュニケーション学部： 5名程度	次の1～5の条件をすべて満たす者。 1. 出願時に日本国籍を有しない者。 2. 国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を修了した者（「飛級」により通常の課程を12年未満で修了した者、および2025年3月までに修了見込みの者を含む）。 3. 学校教育における第7～12学年の課程のうち、外国において、外国の学校教育制度に基づく課程によって、通算して5学年以上を修了した者（「飛級」により5学年以上に相当する課程を5年未満で修了した者、および2025年3月までに修了見込みの者を含む）。 4. 日本語能力試験N3以上を取得している者。 5. IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア6.0以上またはTOEFL iBTスコア80点以上を取得している者。 ▶利用できる英語資格・検定試験については、P.20を参照すること。 ※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。 ※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。
選考方法	
〈書類選考〉提出された書類に基づき、学業成績、志望理由、日本語能力、英語の成績などを総合的に評価します。	
【出願書類】入学志願票／志望理由書／高等学校の成績証明書／高等学校の卒業証明書または卒業見込証明書／在留カードのコピー／パスポートのコピー／証明書類	

## 経営学部

書類選考による募集制度

募集人員	出願資格
経営学部： 6名程度	次の1～5の条件をすべて満たす者。 1. 出願時に日本国籍を有しない者。 2. 国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を修了した者（「飛級」により通常の課程を12年未満で修了した者、および2025年3月までに修了見込みの者を含む）。 3. 学校教育における第7～12学年の課程のうち、外国において、外国の学校教育制度に基づく課程によって、通算して5学年以上を修了した者（「飛級」により5学年以上に相当する課程を5年未満で修了した者、および2025年3月までに修了見込みの者を含む）。 4. 独立行政法人日本学生支援機構および国外関係機関が実施する「日本留学試験」において、学部が指定する科目を受験した者。 5. 次の英語資格・検定試験のいずれかの成績を取得している者。 ▶利用できる英語資格・検定試験については、P.20を参照すること。 (a) ケンブリッジ英語検定スコア140点以上 (b) 実用英語技能検定 [英検] スコア1,950点以上 (c) GTECスコア930点以上 (d) IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア4.0以上 (e) TEAPスコア225点以上 (f) TEAP CBTスコア420点以上 (g) TOEFL iBTスコア42点以上 (h) TOEIC L&Rのスコアと2.5倍したTOEIC S&Wのスコアとを合算したスコア1,150点以上（いずれもIPテスト不可） ※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。 ※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。
選考方法	
〈書類選考〉提出された書類に基づき、学業成績、志望理由、日本留学試験の成績、英語の成績などを総合的に評価します。	
【出願書類】入学志願票／志望理由書／高等学校の成績証明書／高等学校の卒業証明書または卒業見込証明書／「日本留学試験」の成績確認書、成績通知書、受験票のうち、いずれかのコピー／在留カードのコピー／パスポートのコピー／証明書類	

学部	科目
[経営学部]	日本語、総合科目、数学(コース1)

## 経済学部・観光学部・現代心理学部

書類選考による募集制度

募集人員	出願資格
経済学部： 14名程度 観光学部： 8名程度 現代心理学部： 6名程度	次の1～5の条件をすべて満たす者。 1. 出願時に日本国籍を有しない者。 2. 国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を修了した者（「飛級」により通常の課程を12年未満で修了した者、および2025年3月までに修了見込みの者を含む）。 3. 学校教育における第7～12学年の課程のうち、外国において、外国の学校教育制度に基づく課程によって、通算して5学年以上を修了した者（「飛級」により5学年以上に相当する課程を5年未満で修了した者、および2025年3月までに修了見込みの者を含む）。 4. 独立行政法人日本学生支援機構および国外関係機関が実施する「日本留学試験」において、学部・学科が指定する科目を受験した者。 5. 次の英語資格・検定試験のいずれかを受験し、スコアを提出できる者。 ▶利用できる英語資格・検定試験については、P.20を参照すること。 (a) ケンブリッジ英語検定 (b) 実用英語技能検定 [英検] (c) GTEC (d) IELTS (Academic Module) (e) TEAP (f) TEAP CBT (g) TOEFL iBT (h) TOEIC L&RおよびTOEIC S&W（いずれもIPテスト不可） ※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。 ※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。
選考方法	
〈書類選考〉提出された書類に基づき、学業成績、志望理由、日本留学試験の成績、英語の成績などを総合的に評価します。	
【出願書類】入学志願票／志望理由書／高等学校の成績証明書／高等学校の卒業証明書または卒業見込証明書／「日本留学試験」の成績確認書、成績通知書、受験票のうち、いずれかのコピー／在留カードのコピー／パスポートのコピー／証明書類	

学部・学科	科目
[経済学部]	日本語、総合科目、数学(コース1)
[観光学部]	日本語、総合科目
[現代心理学部]	心理学科 ……日本語、総合科目、数学(コース1) 映像身体学科 ……日本語、総合科目

### 【出願条件4「日本留学試験」に関する注意事項】

- 指定科目は右表のとおりとする。学部・学科が指定する科目を受験していない場合は受験を許可しない。
- 出題言語は英語、日本語いずれの選択も可とする。
- 成績は直前に実施された試験の4回分（2023年6月、2023年11月、2024年6月、2024年11月実施分）までを有効とする。複数回受験した場合は、いずれか1回を選択し、その受験番号を申告すること（申告した後に別の受験回に変更することはできない）。

# 外国人留学生入試

2025年度入試日程はP.3をご覧ください。  
出願の際は必ず入試要項（2024年6月中旬 本学Webサイトにて公開予定）を確認してください。

## 理学部・法学部（国際ビジネス法学科グローバルコースを除く） 書類選考による募集制度

募集人員	出願資格														
理学部： 6名程度 法学部： 12名程度	次の1～5の条件をすべて満たす者。 1. 出願時に日本国籍を有しない者。 2. 国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を修了した者（「飛級」により通常の課程を12年未満で修了した者、および2025年3月までに修了見込みの者を含む）。 3. 学校教育における第7～12学年の課程のうち、外国において、外国の学校教育制度に基づく課程によって、通算して5学年以上を修了した者（「飛級」により5学年以上に相当する課程を5年未満で修了した者、および2025年3月までに修了見込みの者を含む）。 4. 独立行政法人日本学生支援機構および国外関係機関が実施する「日本留学試験」において、学部・学科が指定する科目を受験した者。 5. 次の英語資格・検定試験のいずれかを受験し、スコアを提出できる者。 ▶利用できる英語資格・検定試験については、P.20を参照すること。 (a) ケンブリッジ英語検定 (b) 実用英語技能検定 [英検] (c) GTEC (d) IELTS (Academic Module) (e) TEAP (f) TEAP CBT (g) TOEFL iBT ※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。 ※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。 ----- 【出願条件4「日本留学試験」に関する注意事項】 ① 指定科目は右表のとおりとする。学部・学科が指定する科目を受験していない場合は受験を許可しない。 ② 出題言語は英語、日本語いずれの選択も可とする。 ③ 成績は直近に実施された試験の4回分（2023年6月、2023年11月、2024年6月、2024年11月実施分）までを有効とする。複数回受験した場合は、いずれか1回を選択し、その受験番号を申告すること（申告した後別の受験回に変更することはできない）。														
	<table border="1"><thead><tr><th>学部・学科</th><th>科目</th></tr></thead><tbody><tr><td>[理学部]</td><td></td></tr><tr><td>数学科</td><td>日本語、理科（物理、化学、生物のうちから2科目選択）、数学（コース2）</td></tr><tr><td>物理学科</td><td>日本語、理科（物理を必須とし、その他、化学、生物のうちから1科目選択）、数学（コース2）</td></tr><tr><td>化学科</td><td>日本語、理科（化学を必須とし、その他、物理、生物のうちから1科目選択）、数学（コース2）</td></tr><tr><td>生命理学科</td><td>日本語、理科（物理、化学、生物のうちから2科目選択）、数学（コース2）</td></tr><tr><td>[法学部]</td><td>日本語、総合科目、数学（コース1）</td></tr></tbody></table>	学部・学科	科目	[理学部]		数学科	日本語、理科（物理、化学、生物のうちから2科目選択）、数学（コース2）	物理学科	日本語、理科（物理を必須とし、その他、化学、生物のうちから1科目選択）、数学（コース2）	化学科	日本語、理科（化学を必須とし、その他、物理、生物のうちから1科目選択）、数学（コース2）	生命理学科	日本語、理科（物理、化学、生物のうちから2科目選択）、数学（コース2）	[法学部]	日本語、総合科目、数学（コース1）
学部・学科	科目														
[理学部]															
数学科	日本語、理科（物理、化学、生物のうちから2科目選択）、数学（コース2）														
物理学科	日本語、理科（物理を必須とし、その他、化学、生物のうちから1科目選択）、数学（コース2）														
化学科	日本語、理科（化学を必須とし、その他、物理、生物のうちから1科目選択）、数学（コース2）														
生命理学科	日本語、理科（物理、化学、生物のうちから2科目選択）、数学（コース2）														
[法学部]	日本語、総合科目、数学（コース1）														
選考方法	〈書類選考〉提出された書類に基づき、学業成績、志望理由、日本留学試験の成績、英語の成績などを総合的に評価します。														
【出願書類】	入学志願票／志望理由書／高等学校の成績証明書／高等学校の卒業証明書または卒業見込証明書／「日本留学試験」の成績確認書、成績通知書、受験票のうち、いずれかのコピー／在留カードのコピー／パスポートのコピー／証明書類														

## 法学部 国際ビジネス法学科グローバルコース 書類選考による募集制度

募集人員	出願資格
法学部： 若干名	次の1～4の条件をすべて満たす者。 1. 出願時に日本国籍を有しない者。 2. 国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を修了した者（「飛級」により通常の課程を12年未満で修了した者、および入学日前日（*）までに修了見込みの者を含む）。 *入学日前日：4月入学の場合は2025年3月31日、9月入学の場合は2025年9月19日を指す。 3. 学校教育における第7～12学年の課程のうち、外国において、外国の学校教育制度に基づく課程によって、通算して5学年以上を修了した者（「飛級」により5学年以上に相当する課程を5年未満で修了した者、および入学日前日（*）までに修了見込みの者を含む）。 *入学日前日：4月入学の場合は2025年3月31日、9月入学の場合は2025年9月19日を指す。 4. 次の(a)～(f)のいずれかに該当する英語の能力を有する者。 ▶利用できる英語資格・検定試験については、P.20を参照すること。 (a) ケンブリッジ英語検定スコア167点以上の成績を取得している者。 (b) IELTS (Academic Module) オーバーオール・バンド・スコア6.0以上の成績を取得している者。 (c) TEAPスコア332点以上の成績を取得している者。 (d) TEAP CBTスコア671点以上の成績を取得している者。 (e) TOEFL iBTスコア80点以上の成績を取得している者。 (f) 上記出願条件2に該当する教育課程のうち、本学入学前の3学年において、英語を教授言語とした課程を修了した者。 ※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする。 ※(a)～(e)については、出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。 ※(f)の詳細については、入試要項で確認すること。
選考方法	〈書類選考〉提出された書類に基づき、学業成績、志望理由、英語の成績などを総合的に評価します。
【出願書類】	入学志願票／志望理由書／高等学校の成績証明書／高等学校の卒業証明書または卒業見込証明書／在留カードのコピー／パスポートのコピー／証明書類

▶出願時に入学時期（2025年4月／2025年9月）を選択できます。

# 社会人入試

2025年度入試日程はP.3をご覧ください。  
出願の際は必ず入試要項（2024年6月中旬 本学Webサイトにて公開予定）を確認してください。

大学で学ぶ意欲を持つ社会人を、一般入試とは別の入学試験によって受け入れる制度です。  
現代心理学部、スポーツウエルネス学部で実施します。  
入学は学部1年次、授業は昼間に行われ、他の学生と同じ条件のもとで所定の課程を修めることになります。

## 現代心理学部

募集人員	出願資格
若干名	心理学部においては、次の1～4の条件をすべて満たす者。 映像身体学科においては、次の1～3の条件をすべて満たす者。 1. 2025年4月1日現在満25歳以上の者。  2. 次の(a)～(e)のいずれかに該当する者。 (a) 高等学校を卒業した者。 (b) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。 (c) 高等学校の定時制・通信制課程を卒業した者および2025年3月31日卒業見込みの者。 (d) 旧制諸学校の卒業者または中途退学者で、文部科学大臣の定めるところによって大学入学資格を有する者。 (e) 本学において、個別の入学資格審査により、上記(a)～(d)に準ずると認められる者。  3. 次の英語資格・検定試験のいずれかを受験し、スコアを提出できる者。 ▶利用できる英語資格・検定試験についてはP.20を参照すること。 (a) ケンブリッジ英語検定 (b) 実用英語技能検定 [英検] (c) GTEC (d) IELTS (Academic Module) (e) TEAP (f) TEAP CBT (g) TOEFL iBT (h) TOEIC L&R、TOEIC S&Wのいずれか、または両方（いずれもIPテスト可） ※英語資格・検定試験の成績は4技能スコアのみ有効とする（hの場合を除く）。 ※いずれも出願期間の初日から遡って2年以内に受験したものを有効とする。  4. 通算3年以上の常勤としての就業経験を有している者。  【出願条件2(e)の詳細内容について】 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者。またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。 (3) 国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者。 (4) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者。 (5) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者。 (6) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスド・レベル資格を有する者。 (7) 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者。 (8) 小・中・高等学校の教諭の普通免許状を有する者など昭和23年文部省告示47号で指定された者。 (9) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。）および2025年3月31日までに合格見込みの者。 (10) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者および2025年3月31日までに合格見込みの者。 (11) その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
選考方法	●面接試験
【出願書類】	入学志願票／志望理由書／調査書／推薦状／証明書類